

数学

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
数学	数学Ⅱ	2	3年次・J1、J2群	選択

目 標		履修の条件・連絡	
いろいろな関数及び微分・積分の考えについて理解する。基礎的な知識と技能を習得する。事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばし、活用する態度を身に付ける。		・2年次・E2、F2群の継続履修	
使用教科書 (出版社)	改訂版 新 高校の数学Ⅱ (数研出版)	副教材 (準備物)	ポイントノート数学Ⅱ (数研出版)

学 習 の 年 間 計 画	期	月	学習内容 (単元・項目)	学習のねらい
	1 学 期	4月	第1節 指数関数 1. 指数の拡張 (1)	指数を実数まで拡張する意義を理解し、指数関数を事象の考察に活用できるようにする。
		5月	2. 累乗根	
	2 学 期	6月	3. 指数の拡張 (2)	対数の定義とその性質を理解し、対数関数や常用対数を事象の考察に活用できるようにする。
7月		4. 指数関数のグラフ 確認問題、コラム		
3 学 期	9月	第1節 微分係数と導関数 1. 微分係数	微分係数や導関数の意味について理解し、それらの有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにする。	
	10月	2. 導関数		
4 学 期	11月	3. 接線	不定積分や定積分について理解し、それらの有用性を認識するとともに、定積分を用いてグラフで囲まれた図形の面積が求められるようにする。	
	12月	4. 関数の増減 5. 関数の極大値、極小値 6. 関数の最大値、最小値 確認問題、コラム		
5 学 期	1月	第2節 積分法 6. 不定積分	不定積分や定積分について理解し、それらの有用性を認識するとともに、定積分を用いてグラフで囲まれた図形の面積が求められるようにする。	
	2月	7. 定積分		
6 学 期	3月	8. 定積分と面積 確認問題、コラム、章末問題		

学 習 評 価	観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	規 準	授業に集中して取り組んでいる。 ノートをきちんと取っている。 自分の考えを発表することができる。	板書や定期考査で解答がきちんと書けている。	いろいろな方法(別解)で解くことができる。	定理、公式、記号などが理解できている。
	手 段	・提出物 ・授業態度	・定期考査	・定期考査	・定期考査 ・課題
	各学期や年間の学習状況の評価方法		・定期考査 (年5回) 、提出物、授業態度		

学習上の留意点	・数学Ⅱは高等数学の入り口である。しっかりと学習しよう。
---------	------------------------------